



合理的に「顧客満足度」を追求し 全ての製造業に届ける超音波



ユーシー・ジャパン 株式会社

〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜 1-3-1
新横浜アーバンスクエア 4F
TEL 045-470-3747 / FAX 045-470-3748
URL <http://www.uthethe.co.jp/>

Company data

代表取締役

土濃塚 大雅

東京都出身。ドイツ系企業での営業職を経て、1990年設立のユーシー・ジャパン（株）に入社し、超音波装置機器類の輸入・販売事業に携わる。2007年、同社の代表取締役役に就任。同業のなかでも、二を争うスピーディな対応と充実のアフターケアで業績を伸ばしている。

いると言えます。

辺見 その日々の業務のなかで、何を大切にされていますか。

土濃塚 私たちが重要視しているのは「顧客満足度」です。ただ単に輸入・販売をするだけでなく、お客様が扱いやすい装置はどれかをご提案し、納品時には装置をお客様仕様で改造するなど万全の体制でお届けしています。もちろんアフターフォローの体制もしっかりと整えています。そして弊社の強みは、納品までのスピード力への追求。「必要なときに必要なものを——」、常にこの言葉を念頭に置き、スタッフ一同で対応しています。

辺見 合理性の追求と同様、徹底的に顧客満足度を高める努力もされているのですね。では、今後の展開についてはいかがですか。

土濃塚 製造業に携わる多くの方から一層の信頼を頂けるよう、これからも「顧客満足」を追求していきたいと思います。その結果、企業としてのブランド力が今以上に高まっていけば嬉しいですね。



辺見 御社では、「超音波」に関する事業を展開されているそうですね。

土濃塚 はい。弊社クレストグループでは、アメリカ・スイス・ドイツ・マレーシアなどで製造された超音波装置機器類の輸入・販売・アフターサービスを手がけています。

辺見 専門性の高い機器を扱われていますね。実際、その機器はどのように使われるのですか？

土濃塚 超音波振動を用い、金属同士やプラスチック同士を接合したり、数ミクロン粒子のふるい分けを行います。例えば普段、ある商品を組み立てる際、接着剤やネジなど、もう一つの部材が必要と考えるのが一般的ですね。しかし、それが大きな工場だったらどうでしょう。何千、何万と同じ部品をつくるため、工場側からすると接合にかかるコストもばかになりません。そこで、超音波の力の

みで物質同士を接合できる弊社取り扱いの装置が力を発揮するのです。

この技術は、自動車からパソコン、携帯電話や100円ライターに至るまで、身の回りのものの多くに使われています。そして弊社が提供する各種装置も、自動車業界をはじめ半導体分野、衣料品、医薬品、食品、化粧品といったあらゆる製造業の場でご使用頂いております。環境問題を考える現代では欠かせないツールと言えるでしょう。

辺見 では、御社の社風を聞かせてください。

土濃塚 外資系企業ということもあり、合理性を追求していると思います。例えば形式的な定例会議はしません。必要に応じてその都度するのが最も効率的だからです。また、形だけの書類作成は一切廃止しています。専門的で現場主義を大切にしながら、優先で有益化を促進して



最新Uthe超音波発振器
今春リリース

Guest Comment

辺見 マリ（歌手）

日々社会が複雑化している今だからこそ、何ごとにも合理的でスピーディに行う土濃塚社長の姿勢に心地よさを覚えました。各種装置を納品する際、「親しい友人にプレゼントを送るような感覚で大切にお届けしています」との言葉からも、顧客満足へのこだわりが分かりますね。

